



# 成田中だより

令和6年3月22日  
成田市立成田中学校  
TEL 0476-22-0304  
生徒数 504名  
文責 濱谷 昌人

＜令和5年度学校教育目標＞『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

令和5年度「夢へ」元年終了！ ～明日も行きたいと思える学校へ！～



◎令和5年度の授業の最終日！みんな、最後までよく頑張りました！授業は、『夢へ』の第一歩になります！

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、今年のお彼岸はちょっと風が冷たいです。それでも、成中生は、そんな冷たい風の中、元気に部活動に打ち込んでいます。間もなく、本格的な明るい春の陽射しが降り注ぐ日が始まることでしょう。ようやく、本格的な春がやってきます。

今日は、修了式の日です。令和5年度最後の1日を迎えました。皆さん、この1年間を振り返ると、どんな1年間だったのでしょうか。コロナによる制限が解除され、成中生のパワーが爆発した1年間だったのではないかと考えています。今年度は、学校教育目標を『夢へ』に変え、新たなスタート切った1年間となりました。私は、今年度の『成田中だより』第1号で、以下のようなことを綴りました。

「私には夢がある！（I have a Dream）」・・・1963年、当時のアメリカで人種平等と差別終焉（しゅうえん）を訴えるキング牧師が、20万人を超える民衆の前で行った演説で、何度も繰り返し使った有名な言葉です。そして、成田中学校4年目を迎えた私にも夢があります。それは、全ての成中生が夢を持てる学校にしていきたいということです。そんな想いを胸に、令和5年度の学校教育目標を「 夢 へ 」の一語に変えました。

今日から新年度が始まります。今年度も、成中生の皆さんと一緒に過ごせることを本当に嬉しく思います。新しい学校教育目標「夢へ」のもと、「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」というスローガンを掲げ、令和5年度のスタートを切りたいと思います。皆さんが引き継いできた誇らしい伝統「挨拶と歌声」を大切にしながら、成田中学校が夢に向かって一歩ずつ前進できる学校にしていきたいと考えています。成中生の皆さんが、自分自身の夢へ向けて新たな一歩を踏み出せる中学時代にしていくことを願っています。

令和5年度、「夢へ」元年を終えようとしている今、成中生の皆さんは、自分自身の夢へ向けて新たな一歩を踏み出せる1年間にはできませんでしたでしょうか。この学校教育目標のような学校を実現させようと、私は機会があれば、「夢」についての話を皆さんの前でさせてもらってきました。また、『夢実現講演会』は、そ

んな本校の象徴的な学校行事です。私は、皆さん一人ひとりと「夢」について語り合いたいと思い、この4年間、3年生一人ひとりと必ず「夢」をテーマに面談をしてきました。夢がなかったという人が、少しでも、自分自身の夢について考えようとしたなら、それは夢へ向けての確かな一歩になったと思います。また、自分自身の夢を意識して、そのための努力を始めたのなら、それは夢へ向けての大きな一歩になったに違いありません。

学校教育目標「夢へ」のもと、「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」というスローガンを掲げて、この学校を「安心して夢を語り合える学校」にしていきたいと思って皆さんと接してきた1年間が終わろうとしています。そんな学校に少しは近づいているのだろうか・・・年度末を迎え、自問自答しているところです。お互いの夢を応援し合えたなら、何て素敵だろう・・・きっと、未来へ向けての大きな励み・希望にもなっています。「自分には叶えたい夢（目標）があるから、明日も学校へ行こう！」、「自分の夢（目標）を見つけたいから、明日も学校へ行こう！」そして、「この仲間達と一緒に夢（目標）に向かって前進していきたいから、明日も学校へ行こう！」という気持ちで、皆さんが、この学校へ登校してきてくれることを願っています。ただ、夢を持っていない人だっていると思います。学校へ行くことが辛いという人もいることでしょう。だから、今の自分自身の状況によっては無理をせず、「明日は学校へ行ってみようかな？」と思うところからのスタートでも良いと思うのです。少しずつ「明日も学校へ行こう！」という気持ちが芽生えてきてくれることを待ちたいと思っています。スローガンの「明日も行きたいと思える学校」には、そんな願いも込められています。この仲間達がいるからこそ、自分自身の夢に向け、第一歩を踏み出せるような、そんな学校にしていきたいです。

さあ、明日から春休みです。学年の節目となる春休みに、自分自身の夢を考えてみるのも良いのではないのでしょうか？夏休みや冬休みと違い、この春休みは緊張感が高まる人が多いのではないのでしょうか。きっと、新年度へ向けて、新たな決意と覚悟が必要になってくるからだと思います。だからこそ、自分自身の夢についてじっくり考えてみるのも良いのではないのでしょうか。1年生の皆さんにとっては、新しいクラスへの期待と不安もあることでしょう。今のクラスが解散してしまうのはとても寂しいことだと思いますが、お互いの更なる成長のための通過点だと考えてください。きっとまた、素敵な出逢いが待っているに違いありません。そして、充実した春休みを送って、新年度の初日、明るい笑顔と元気な挨拶で登校してくる皆さんを待っています。

## 東日本大震災から13年・・・「群青」と愛する学校だからこそ！ ～能登半島地震が起こり、千葉では地震が頻発しています～



昨日も大きな揺れがあり、授業を一時中断し皆さんには机の下に入り頭を守ってもらいました。幸い地震はすぐに収まりましたが、3月に入ってから千葉県沖を震源とする地震が頻発しています。また、元日の能登半島地震の被害影響が今なお続いています。3月11日（月）卒業式の日、式典が始まる前に東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り黙とうを捧げました。東北地方から関東地方にかけて甚大な被害をもたらした、多くの方々が犠牲となられた東日本大震災が発生してから、13年の月日が経ちました。2万2千人を超える死者・行方不明者を出し、本県でも、旭市を中心に多くの犠牲者が出ました。この震災と福島原発事故等による全国の避難民は、今なお、3万人に上るそうです。同じ国に暮らす日本人として、何かできることはないだろうか・・・改めて考えてみたいです。そして、この大震災の記憶を、決して風化させてはいけなと思います。比較的被害の少なかった成田で過ごす私達ですが、辛い思いをしている日本人が、全国にはまだまだたくさんいることを忘れずに何かをしていきたい・・・復興への道のりは続きます。

今年の卒業式の全校合唱で、皆さんは『群青』を歌いました。大変素晴らしい合唱となりました。この『群青』という合唱曲は、以前にもお伝えしたとおり、東日本大震災で被災した福島県南相馬市立小高中学校の生徒達が、音楽の先生と力を合わせて創り上げた合唱曲です。当時、心が傷つき歌えなくなっていた生徒達が、全国各地に離れ離れに散っていった仲間達を想いながら再び歌い始めたのです。「離れ離れになっ

でも空は繋がっている！だから、空を通して心も繋がっている！」という仲間との心の絆を信じて創られたこの合唱曲は、聴く人の胸を打ちます。この『群青』を歌うのは、『群青』を歌うのにふさわしい、『絆』を大切にしている集団であってほしいと願っていました。そして、私は、皆さんが、この『群青』を見事に歌い上げたことを大変誇らしく思っています。だからこそ、この『群青』を歌った集団として、決して東日本大震災のことを忘れない成中生でいてください。

## 成中生の献立が給食に 第三弾 ～旬の食材を生かし栄養バランス重視！～

2月に続き、3月の給食にも成中生の考えた美味しい給食献立メニューが登場しました！2学期の家庭科の授業の中で、2年生全クラスの皆さんが、家庭科の林先生の指導を受けながら、グループに分かれて給食献立メニュー作りに挑戦しました。どの班も、見事に力作のメニューを作り上げました。そして、その中から給食センターの方々に選んでいただいたメニューが、12月と2月に続き、3月の給食にも登場したのです。家庭科のH先生も、給食センター栄養教諭や栄養士の先生方も、成中2年生の作った、旬を生かした栄養満点のスペシャル献立メニューを絶賛してくださいましたよ。嬉しい限りです。全校のみんなで美味しくいただきました。今回選ばれた20のチームの皆さんは、旬の食材を生かしながら栄養バランスを考えた中華メニューでした。大変ごちそうさまでした♡



© 2D Oさん・Mさん・Kさん、Kさんチーム

## 部活動大会速報 ～野球部が、北総選抜野球大会で見事に優勝！～



今年度最後の「部活動大会速報」となります。

3月10日（日）から始まった北総選抜野球大会に招待され出場！1回戦から成田中が誇るダブルエースのI. K. さん(2E)とM. H. さん(2C)の安定したピッチングが光り順調に勝ち進み決勝へ！この両投手はバッティングでも活躍し、2回戦ではMさんが、そして、準決勝ではIさんが勝利に繋がる貴重なホームランを放ちました。また、準決勝では、1年生投手のT. K. さん(1A)がリリーフとして登板し、勝利に貢献しました。そして、迎えた決勝戦では相手チームに先制されるものの中盤に一気に逆転し、IさんとMさんの継投で相手打線をねじ伏せ見事に優勝！おめでとうございます。最後の2日間は、インフルエンザの選手が続出し出場が危ぶまれましたが何とかギリギリの人数で試合に挑み、それぞれがしっかりと役割を果たしました。ギリギリの人数で挑んだ決勝戦だったからこそ、嬉しさもひとしおだったことでしょう。冬の練習の成果をしっかりと発揮した大会となりました。これから始まるシーズンでの快進撃を期待したいです。

一方、3月16日（土）、第2ブロックバスケットボール1年生大会が開催され、男女とも、他校との合同チームとして出場！共に優勝したチームに敗れ入賞はなりませんが、新チームでのこれまでの練習の成果を試す良い機会になったようです。成田中メンバーが中心となった女子チームは、優勝したチームに1点差負けということであと一歩でした。男女とも、他校の選手と息を合わせるのには難しかったと思いますが、きっと、今後に向けて良い経験となったと思います。

どの部も、春休みを終えると、新3年生にとってはいよいよ最後のシーズンが始まります。悔いの残らぬラストシーズンとなるように、まずは、明日からの春休みの練習を頑張ってください。応援しています。



## 離任式について 3月29日(金)

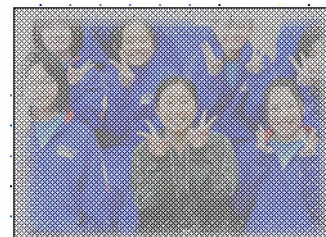
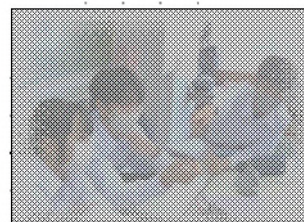
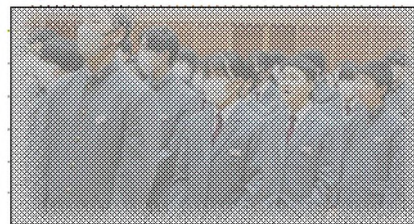
登校完了(出欠確認)	8:10	
朝の会	8:10~	8:20
在校生体育館入場	8:30~	8:45
卒業生体育館入場	8:45~	8:55
転出・退職職員入場	8:55~	9:00
離任式	9:00~	9:50
転出職員退場	9:50~	9:55
在校生退場	9:55~	10:00
帰りの会	10:00~	10:20
最終下校		11:00



※お世話になった先生方とのお別れの日です。心を込めた離任式にしましょう。

## ☆春休み・4月の予定☆

- ・ 3月22日(金) **修了式** ※職員研修会のため、一斉下校
- ・ 3月25日(月) 学年末休業日開始
- ・ 3月28日(木) 辞令交付式
- ・ 3月29日(金) **離任式** ※卒業生等(現3年生以外)は入ることができません。
- ・ 4月1日(月) 令和6年度開始 転入職員着任
- ・ 4月5日(金) 着任式 始業式 式準備 式練習 部活動ミーティング **※弁当持参**
- ・ 4月6日(土) 体育館使用不可
- ・ 4月7日(日) 体育館使用不可
- ・ 4月8日(月) **第78回入学式** 2・3年生給食開始 対面式リハーサル
- ・ 4月9日(火) 対面式 部長会 1年生給食開始 学区内小学校入学式 個人写真撮影
- ・ 4月10日(水) 避難訓練 部活動仮入部開始
- ・ 4月11日(木) 授業参観(3年進路報告会) 保護者会 PTA専門員会
- ・ 4月12日(金) 学年専門委員会 身体計測
- ・ 4月13日(土) ソフトテニス郡団体戦(男子:八街スポーツプラザ 女子:岩名運動公園)  
成田市近隣野球大会①(会場未定) 陸上成田記録会(中台運動公園)
- ・ 4月14日(日) 成田市近隣野球大会②(会場未定)
- ・ 4月15日(月) 3年全国学テ質問調査 職員会議 ※一斉下校
- ・ 4月16日(火) 全校協議会(任命式)
- ・ 4月17日(水) 全校専門委員会 成田市制70周年記念プロジェクト写真撮影
- ・ 4月18日(木) 3年全国学力・学習状況調査 PTA総会 ※一斉下校
- ・ 4月19日(金) 1年脊柱側湾症検診
- ・ 4月20日(土) 太鼓祭り① 成田市近隣野球大会③ 陸上成田記録会(中台運動公園)  
バスケットボール相川杯①(会場未定)
- ・ 4月21日(日) 太鼓祭り② バスケットボール相川杯②(会場未定)
- ・ 4月22日(月) 学校運営協議会 ※一斉下校
- ・ 4月23日(火) 尿検査一次 3年内科検診
- ・ 4月24日(水) 議案書読み合わせ 2年歯科検診
- ・ 4月25日(木) 3年歯科検診 ※一斉下校
- ・ 4月26日(金) スマホ安全教室 部活動保護者会
- ・ 4月27日(土) バスケットボール相川杯③(会場未定) バレー郡選手権①(会場未定) 北総地区陸上大会(東総運動場)
- ・ 4月28日(日) バスケットボール相川杯④(会場未定) バレー郡選手権②(会場未定)
- ・ 4月29日(月) **昭和の日**
- ・ 4月30日(火) 写生会 月曜日課 ※一斉下校



## 気持ちを新たに「英数30分」～小さな努力を積み重ねられる人に!～

さあ、1・2年生の皆さん、いよいよ進級です!新年度を気持ちよくスタートするためにも、春休み中、部活動等で疲れていても『英数30分』の継続を心掛けてほしいと思っています。できるだけ多くの教科に取り組んでほしいところですが、まずは、基礎基本が定着していないと次に進めない「英語」と「数学」だけは、どんなに忙しくとも、毎日継続してみましよう。また、この『英数30分』を通して、続ける力を身につけてほしいと願っています。「継続は力なり!」・・・小さな努力の積み重ねが、必ず大きな力となるはず。成中生の誰もが、続ける習慣を身につけた状態で、新年度を迎えてほしいです。繰り返します!さあ、気持ちを新たに、この春休みは毎日『英数30分』です!!